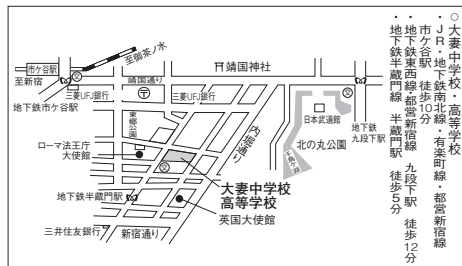




〒102-8357 東京都千代田区三番町12 TEL03-5275-6002 学校長 赤塚 宏子



〈URL〉<https://www.otsuma.ed.jp/>

沿革 明治41年(1908)、家塾(後の大妻技芸習所)創設。大正10年(1921)、大妻高等女学校と改称。昭和23年(1948)、大妻中学校、大妻高等学校設立。平成30年(2018)、創立110周年を迎えました。

校風・教育方針

「社会で50年輝き続ける女性の育成」をめざしています。

中高6年一貫の学校生活を通して、「自律と自立の精神」「協働の心」をはぐくむとともに、広い視野と社会貢献への意欲、夢を実現できる確かな学力を養います。

学習と進路

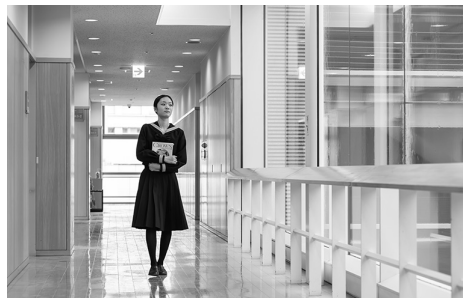
入学後、予習の仕方・復習の仕方を学び、学習習慣を身につけることに主眼を置いています。特に、復習を習慣化するために小テストが頻繁に行われています。また、5教科に偏らず全教科をバランスよく学んでいます。

高校2年から、自分の進路に必要な科目を4つの類型から選択し、希望進路の実現に向けて実力を伸ばします。3年では選択の中に演習科目を多く置くとともに、長期休暇には多岐にわたる講習(希望制)を開講して、校内で実戦力を養っています。

体系的な進路学習プログラムを中学から実施し、将来、社会とどう関わっていくか考える機会を多数設けています。

高校1年のオリエンテーションでは、将来の夢、生き方などについての話やディベートを行い、その後継続して進路学習を進めています。また、

今年の進路実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



医療を志す生徒向けの大妻メディカルゼミナール、キャリアデザインや大学の研究内容に触れる大妻 be Ambitiousプロジェクトが生徒の進路をサポートします。

大妻女子大学に進学する生徒はわずか(今春は4人)、他大学への進学が大多数になっています。自然科学系(理系)への進学が38%を占め、実学志向が強いのが特徴です。国公立大学に23人、早慶上理に123人、MARCHに247人が現役で、医・歯・薬学部106人(含過年度生)が合格しました。

大妻では、多角的な視野を持つためにグローバル教育を推進しています。中学1年ではGlobal Studies(国際理解)を週1時間実施し、3学期には全員が各国の大使となり模擬国連を実施しています。模擬国連は中学3年からは有志の活動となり、首都圏の他校の生徒と共に社会課題について積極的に議論しています。このほか2週間の海外研修・学期留学等グローバルな舞台でコミュニケーションを磨く機会が多くあります。

また、「探究」ではさまざまな思考法を学び、6000字の小論を書けるレベルまで指導しています。「情報」では、分析や解決の手段としてプログラミング(パイソン)を学んでいます。

環境・施設設備

皇居の森に近く、都心にありながら緑豊かで、心安らぐ恵まれた教育環境です。近隣には国立劇場や国立近代美術館など、文化の薫り高い建物が数多く見られます。

校舎は「知性と感性の融和を育む空間」をコンセプトに建てられました。中央の吹き抜けから入る自然光で明るく、3階のコミュニケーションスペース「ラウンジ」はいつもにぎわっています。

生活指導・心の教育

校訓「恥を知れ」を根幹にして、生活の自己管理がきちんとできるようにすることはもちろん、他者を理解し愛する心や、チャレンジする心を育むことを、教育活動のあらゆる場面で実践しています。

また、中学・高校時代は、生活や学習、その他の面でもさまざまな悩みを持つ年代であることから、生徒の健全な心身の成長を全教職員のチーム対応により支援し、育成しています。

学校行事・クラブ活動

クラスの係や委員会活動など、一人ひとりに活

躍する機会、自立を促す場があり、自分で考えて行動できるようになります。また、女子だけの力で運営する学校行事・クラブ活動を通して、積極性やチームワークが身につきます。学校生活全体を通して、「自律と自立の精神」「協働の心」を養っています。

年間を通じて、学園生活を彩る行事を数多く実施しています。二大行事の文化祭、体育祭は中高合同で行われ、全生徒が一丸となって取り組んでいます。中学1年の林間学校、中学3年、高校2年の修学旅行では早くから準備を始め、事前学習を計画的に行っていきます。また、演劇や音楽などの芸術鑑賞も毎学年実施し、心の成長につなげています。

部活動も盛んで、多くの生徒が勉強と両立させながら、積極的な活動をしています。マンドリン部、バトン部、書道部は全国大会にも数多く出場し、優秀な成績を収めています。

データファイル

■2026年度入試日程

中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回 約100	1/10~1/31	2/1	2/1	2/5
2回 約100	1/10~2/1	2/2	2/2	2/5
3回 約40	1/10~2/2	2/3	2/3	2/5
4回 約40	1/10~2/4	2/5	2/5	2/6
帰国 若干	11/15~12/5	12/9	12/10	1/30

高等学校

募集を行っていません

■2026年度選考方法・入試科目

中学校

1・2・3・4回:4科(国語・算数・理科・社会)
帰国:国語・算数・英語より2科選択、面接
〈配点・時間〉1・2・3・4回:国・算=各100点50分 理・社=各60点30分 帰国:国・算・英=各100点50分

〈面接〉一般はなし 帰国は保護者1人同伴

■2025年春併設大学・短大部への内部進学状況

大妻女子大学の受け入れ人数枠内で、指定校推薦で入学ができます。

今年度指定校推薦利用の進学者数は、以下のとおり。

大妻女子大学-2(文0、比較文化0、社会情報0、人間関係0、家政1、データサイエンス1)

大妻女子大学短期大学部-進学者なし

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

■指定校推薦枠のある主な大学

学習院大 慶應義塾大 国際基督教大 上智大 成蹊大 成城大 中央大 津田塾大 東京薬科大 東京理科大 法政大 明治大 明治学院大 立教大 早稲田大 東京慈恵会医科大 北里大など

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
264人	217人	1人	2人	5人	0人	39人

■2025年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 約100	266	243	115	2.1
2回 約100	669	524	265	2.0
3回 約40	323	250	76	3.3
4回 約40	328	263	68	3.9
帰国 若干	63	50	37	1.4

〔学校説明会〕要予約

10/26 11/23 12/14

入試説明会 10/12

校内見学 9/6 9/13 9/27 10/4 10/11 10/25

11/1 11/22 1/10 1/17 1/24 2/21

〔見学できる行事〕要予約

文化祭 9/20・9/21

体育祭 6/10(終了) 代々木第一体育館